

## 燕市医療機器研究会が新商品発表会に出展

－ 医師の声をもとに開発した骨折手術用器具を発表します－

今年で活動10年を迎える燕市医療機器研究会は、企業・医療機関の協力のもと、燕の加工技術力の高さを生かした新たな医療機器の開発に取り組んできました。これまでに試作開発で取り組んだ製品は30点以上、うち5点は医療機器として販売され医療現場で活躍しています。このたび、医師の声をもとに開発した「ワイヤーリングローマン鈎」を、12月10日に開催される新潟県中小企業団体中央会主催の新商品発表会で発表します。

### 【ワイヤーリングローマン鈎の概要】

#### 1. 開発の経緯：

燕労災病院整形外科医長の堀米医師より以下の相談あり。

- ・骨折手術では、骨折部の整復・固定のための「ローマン鈎」と最終的にワイヤーで固定するための「ワイヤーパッサー」という2つの器具を使用するが、狭い手術創の中で互いの器具が邪魔をし、巻きたい位置にワイヤーを巻くことができない。

研究会では、堀米医師から器具の使用法を学びながら、新たな器具の製作を行いました。

#### 2. 新商品の概要：

- ・別々で使用してきたローマン鈎と、ワイヤーパッサーの機能を1つにした「骨折部を把持したままワイヤリングできるローマン鈎」を発案。
- ・固定部の滑り止めやワイヤーの溝の長さなど、細部にわたり使いやすさに配慮しました。
- ・2つの器具を一体化したことで傷口が小さく済み、手術時間が短縮され、患者の負担軽減を実現しました。

ワイヤーパッサー



ローマン鈎



▲新商品

「ワイヤーリングローマン鈎」  
(販売元/JMR 株式会社)

### 【新商品・新サービス合同プレス発表会「GATA-Pre! 2021」の概要】

1. 日 時：12月10日（金）午後1時～
2. 会 場：新潟グランドホテル5階「常盤の間」（新潟市中央区下大川前通3ノ町2230）
3. 内 容：県内の中小企業組合など計8団体が新事業や新商品、新サービス等を発表。
4. 主 催：新潟県中小企業団体中央会 (<https://www.chuokai-niigata.or.jp/>)

本件についてのお問い合わせ先  
産業振興部 商工振興課：永井・小澤  
電話：0256-77-8232（直通）